

6. 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

事業の期待される成果		しいたけの生産拡大						
指標名	菌床しいたけの生産量							指標の種類
指標式	菌床しいたけの生産量（t）							成果指標 業績指標
年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
指標	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	最終年度
目標a		0	3,850	3,900	0	0	0	3900
実績b	0	3,794	データ等の出典					
東北	0	0 特用林産物生産統計調査						
全国	0	0						
把握する時期 当該年度中 月 翌年度 05月 翌々年度 月								

指標名									指標の種類
指標式									成果指標 業績指標
年度別の目標値（見込まれる成果による指標）									
指標	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	最終年度	
目標a		0	0	0	0	0	0		
実績b	0	0	データ等の出典						
東北	0	0							
全国	0	0							
把握する時期 当該年度中 月 翌年度 月 翌々年度 月									

指標を設定することができない場合の効果の把握方法
 指標を設定することが出来ない理由

見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

事業の必要性

現状の課題及び施策目的に照らした事業の必要性
 燃油や資材価格の高騰の影響を受けている中、コスト低減等に取り組むきのこ生産者が来期以降も経営を継続できるよう、本事業により対策を講じていくことが必要である。

住民ニーズに照らした事業の必要性
 資材高騰の影響を受けている農業者等からのニーズを踏まえた支援内容である。

事業の県関与の必要性
 法令・条例上の義務 内部管理事務 県でなければ実施できないもの
 民間・市町村で実施可能であるが、県が関与する必要性が認められるもの
 本事業は県全域を対象とした取組であり、県の関与が必要である。

		政策評価委員会意見	重点事業の適合及び指標・目標値の適合性判定

重点事業 その他